

★★★
高所登山

初の海外高所登山におすすめ。東南アジアの最高峰へ！

ゆったりキナバル山(4,095m)登頂6日間

マレーシア

2014年 2月17日(月)~22日(土) / 2014年 4月7日(月)~12日(土)

※その他の空港発着
についてはお問合せ
下さい

旅行代金 新千歳発着 **248,000円** 成田発着 **218,000円**

●新千歳・成田から2名様より手配可能な「キナバル登頂5日間」もあります(毎週木曜出発)。詳細はお問合せ下さい。

〈利用予定航空会社〉マレーシア航空、日本航空など
 〈利用予定ホテル〉コタキナバルノボテル、プロムナード、ハイ
 アットリージェンシー キナバル山中(山小屋)ノラバンラタ、ゲン
 ティン・ラガダン、ワラスハットまたは同等クラス
 ※2月17日出発はラバンラタを予約しています(室数に限り有り)
 〈食事〉朝5回・昼4回・夕4回 〈最少催行人数〉4名
 〈1人部屋追加料金〉18,000円(山小屋は除く)
 〈添乗員〉4~7名様の場合は現地係員がお世話します。
 8名様以上は新千歳空港から全行程同行します。
 ■査証/不要 ■パスポート残存有効期間/入国時6ヶ月以上
 ■燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます
 (目安:29,000円 ※2013年9月現在)
 ●お申し込みにあたって:山中の山小屋は完全予約制です。すでに当
 ツアーでは山小屋を確保しておりますが数に限りがあります。お早めに
 (できるだけ一ヶ月前までに)お申し込み下さい。

Point

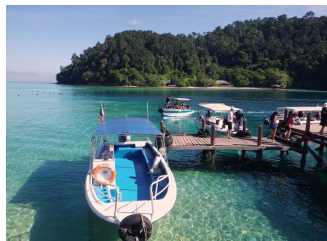
- 1 山小屋2泊のゆとりの行程。登頂後は山小屋で疲れを癒し、翌日下山します
- 2 ポーターに荷物を預けて軽荷で登山
(預けるKg量により料金別途)
- 3 熱帯の特徴的な植生や野生動物の観察も
- 4 下山はコースを変えてマシラウルートへ
- 5 最終日は無人島のビーチへ。美しいサンゴ礁や熱帯魚を見て、山だけでなく南国の海も満喫!

都市	行程	食事
1 新千歳 成田 コタキナバル	(午前)新千歳→(午後)成田→(夜)コタキナバル 着後、ホテルへ。【コタキナバル/ホテル泊】	一機
2 コタキナバル 公園事務所 ティンポボン 登山口 山小屋	朝食後、専用車でキナバル国立公園の公園事務 所 PHQ(パーク・ヘッド・クォーター)へ。 登山ガイド、ポーターと合流後、小型車に乗り換 え、ティンポボン登山口(1867m)へ。いよいよ登山 開始。熱帯雨林のジャングルの中、整備された 登山道を登り、標高3300m地点の山小屋へ。 ●歩行4~6時間 【山小屋泊】	朝 昼 夕
3 山小屋 サヤツサヤツ ハット ロウズピーク 山小屋	条件が良ければ未明にヘッドランプを点けて山 小屋を出発。ご来光を目指します。最後の小屋サ ヤツサヤツ・ハット(3668m)を経て、花崗岩のスラブ 帯から稜線を進み、キナバル山最高峰ロウズピー ク(4095m)に登頂。山頂で朝焼けと360度のパノ ラマを楽しんだ後、往路を下山します。 ●歩程:登り約4時間・下り約2時間【山小屋泊】	朝 昼 夕
4 山小屋 マシラウ 登山口 コタキナバル	早朝出発。往路を下り、ラヤンラヤンより、植物 が豊富なマシラウルートへ。ウツボカズラやランな どを見ながらマシラウ登山口(2000m)へ下山。 下山後、昼食と登頂証明書の授与。 その後、専用車でコタキナバルへ。 ●歩程6~7時間 【コタキナバル/ホテル泊】	朝 昼 夕
5 コタキナバル 無人島 コタキナバル	夕方出発まで無人島(コラルビーチ)にて、シ ュノーケル(無料)、パラセーリング(有料)など各種 マリン・アクティビティをお楽しみください。 昼食は海辺でシーフード料理をどうぞ。 夕刻、ホテルに戻ります。 【コタキナバル/ホテル泊】	朝 昼 夕
6 コタキナバル 成田 新千歳	朝食後、空港へ。 (朝)コタキナバル→(成田)→新千歳	朝 機

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。
 ※2日目昼食はお弁当。3、4日目の朝食はお弁当になる場合があります。
 ※現地の事情により、交通機関、日程が変更になる場合があります。



↑コタキナバルでは地元の魚介類や野菜などを使った郷土料理もご賞味



↑最終日は無人島でのんびりビーチリゾートをお楽しみ下さい



↑朝日に染まるキナバル山最高峰ロウズピークを目指して

マレーシア初の世界遺産・キナバル国立公園

ボルネオ島北端にあるマレーシア・サバ州は、熱帯雨林に包まれた動植物の宝庫です。そのシンボルが東南アジア最高峰・キナバル山(4,095m)を中心とするキナバル国立公園です。壮大な754万平方キロメートルもの広さを誇り、世界的にも貴重な植物や生物のサンクチュアリとして、2000年12月世界自然遺産に登録されました。サバ州の州都コタキナバルからは車で公園管理事務所(パーク・ヘッド・クォーター)まで約2時間。コースはよく整備されていますが、登頂日は標高差約800mのアタックとなります。登山中は、多様性に富んだ自然景観や熱帯地方の珍しい植物、野生のランやウツボカズラなどが見られるでしょう。下山後、サンゴ礁が美しい無人島へ。のんびり過ごす海辺のビーチリゾートもお楽しみに!



←天候が良ければご来光を目指して山小屋を深夜出発します。頂上台地から見る夜明けは荘厳です

●気候・気温について
 気温の月間較差は小さく、年間を通じて登山可能です。特に2月は雨が少なく比較的気候が安定しているベストシーズンです。通常、雪が降ることはありません。
 ●山小屋・ガイド・ポーターについて
 キナバル山中で泊まる山小屋は全て予約制で、予約が取れないと登頂できません。また公園に正式登録しているガイドの同行が義務付けられています。ポーターは別料金で、当ツアーでもポーターを手配しています。料金は預ける荷物によって変動します。



↑2013年春の登山ツアーのガイド・Leeさん